

第15回日本臨床医療福祉学会 一般演題リスト

口演

シンポジウム2 (7演題) 認知症の医療・看護・福祉・介護の現状と課題

No	名前	所属1	タイトル
6	菱川 望	岡山大学神経内科	特定検診受診者における“認知機能障害”の特徴
42	植木 是	大阪大谷大学	認知症高齢障害者の生活の場—地域生活支援と成年後見制度支援—
49	太田信子	川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科	展望記憶の障害と就労に関する検討
63	片岡茜	倉敷平成病院	せん妄の予防と早期発見、改善に向けた取り組み
92	岡崎 友子	岡山旭東病院	認知症・独居高齢者を地域で支えていくために
100	森川 愛	岡山西大寺病院	認知症状のある患者への病院連携の有用性
180	小林由右子	医療法人 暁清会	循環器疾患や生活習慣病を合併する早期認知症

シンポジウム3 (7演題) 医療と福祉介護の地域支援ネットワーク(多職種連携)

No	名前	所属1	タイトル
41	椿原彰夫	川崎医療福祉大学	岡山県における地域包括ケアシステム推進の課題
77	三浦信玄	杏の里訪問看護ステーション	情報交換による多職種連携～利用者様の活動範囲拡大を目指して～
94	長尾賢治	赤穂中央病院	地域リハビリテーション活動支援事業の推進に向けた取り組み
130	岡和幸	岡山旭東病院	障がい者の自動車運転での連携における岡山での取り組みと成果～医療機関と教習所との連携～
160	横山友徳	川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター	当院の回復期リハビリ病棟 入院患者の精神症状への対応・多職種連携の必要性
173	狭田 純	医療法人ハートフル	被災地支援における情報共有について 熊本地震でのJRATの活動経験から
178	Naoya Kobayashi	Okayama Saidaiji Hospital	Development of a functional system for emergency medical care in a local private hospital

セミナー1 (6演題) 認知症看護と難病看護・介護

No	名前	所属1	タイトル
50	鈴木千鶴	淑徳大学短期大学部	高齢者の「おもい」を大切にしたい寄り添いケアの一考察—介護老人保健施設における認知症ケアの実践から—
51	佐藤未麻	南東北春日リハビリテーション・ケアセンター	他施設との連携によりBPSDが軽減した事例
67	小野 詠子	倉敷平成病院	認知症が疑われた糖尿病患者への糖尿病療養指導チームの関わり
134	吉武亜紀	川崎医療福祉大学 大学院 医療福祉学専攻 臨床心理学専攻	認知機能低下が疑われる単独受診患者の不安に対する支援～生活背景や疾患特徴を踏まえた支援への一考察～
151	中藤 恵美	姫路中央病院	制度変更によるパーキンソン病患者の医療費負担の変化
183	齊藤世以子	小林脳神経外科 歯科室	認知症患者における口腔ケア前後の口腔内細菌数と種類の変化について

セミナー2 (6演題) 癌・難病・認知症の在宅看取りケア

No	名前	所属1	タイトル
55	川淵朱美	倉敷市立児島市民病院	がん終末期患者家族への援助～パリアティブカードを発行して～
109	川野公子	岡山県難病医療連絡協議会	岡山県難病医療連絡協議会の取り組みと岡山県におけるレスパイト入院の現状
143	後藤博美	総合南東北病院脳神経外科	悪性脳腫瘍終末期の在宅診療
156	谷口昌代	姫路中央病院	HCUでの看取り、その入らしい最期とは～スタッフアンケート調査から見てきた今後の課題～
182	河野 守正	千葉中央メディカルセンターリハビリテーション科	外科的治療が必要な認知症
186	横山幸生	かとう内科並木通り診療所	家族・親族と疎遠となっている単身患者の看取り支援の課題

セミナー3 (6演題) 医療福祉と地域包括ケア

No	名前	所属1	タイトル
1	齊藤 諒二	社会福祉法人 恵清会 真寿園デイサービスセンター	目標指向型サービスでの実践から得た、効果的な居宅サービスのケアプランについて
29	竹村 亜貴子	南東北福島病院	当院における地域活動に対するの考察～病院・居宅介護支援事業所と地域包括支援センターとの連携を通して～
48	種村 純	川崎医療福祉大学	岡山県内介護保険関連施設における高次脳機能障害者の利用実態
172	喜田 泰史	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療福祉経営学科	岡山県における在宅療養支援診療所の立地とその課題
175	西山良子	関西女子短期大学	地域医療連携部門の事務職が業務を行う上での課題—近畿圏内における病院の実態調査を中心に—
176	重留雄二	ケアプラン相談センターかもいけ	特発性正常圧水頭症の診療における地方都市と都心部のリハビリ環境の違いと課題

一般演題1 (7演題) 運動療法・回復期リハ

No	名前	所属1	タイトル
35	橋本静佳	南東北春日リハビリテーション病院	回復期重症脳血管障害者の退院時歩行能力に影響する因子の検証
80	小池康弘	川崎医療福祉大学 医療技術学部 リハビリテーション学科	回復期リハビリテーションにおける訓練動機づけに関連する要因の検討
81	麻生努	聖マリアヘルスケアセンターリハビリテーション科	回復期リハビリテーション病棟における大脳白質病変とバランス能力との関連
85	高野玄太	総合南東北病院	回復期リハビリテーション病棟患者の転帰先に影響を及ぼす因子の検討—自宅復帰指標を用いて—
103	柳生英子	脳神経センター大田記念病院	外来リハビリを終了した若年のスポーツ外傷患者に対するフォローアップ体制の構築
153	中村 嘉伸	姫路中央病院	当院におけるパーキンソン病運動療法LSVTプログラムへの取り組み
155	加藤 恵	姫路中央病院	兵庫県中播磨圏域における大腿骨頸部骨折地域連携クリニカルパスの運用について

一般演題2 (7演題) 作業・言語療法

No	名前	所属1	タイトル
53	時田春樹	川崎医療福祉大学 医療技術学部 感覚矯正学科	左被殻出血により重度の失語症を呈した3例
58	福意武史	川崎医療福祉大学医療技術学部リハビリテーション学科	上肢巧緻動作におけるSpacing, Grading, Timingの3要素の関係—動作速度の違いによる変化について—
70	西悠太	倉敷平成病院	当院におけるmodified constraint-induced movement therapy(mCIMT)療法の取り組み
78	原山秋	因島医師会病院	介護予防事業における口腔機能向上プログラム「ペコぼんだ体操」の効果
82	小坂美鶴	川崎医療福祉大学医療技術学部感覚矯正学科	児童発達支援の中での言語聴覚士の役割
102	池田晃樹	蒲田リハビリテーション病院	趣味である「写経」を通してADLを獲得した症例
161	中上美帆	川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター	回復期リハを終えた発語失行を伴う失語症患者の2年後のSLTA成績から考える

一般演題3 (7演題) 認知リハと認知カフェ

No	名前	所属1	タイトル
20	樋之津 健二	岡山大学神経内科	アルツハイマー病者への摂食嚥下リハビリテーション
40	橋本陽平	三春南東北リハビリテーション・ケアセンター	認知症予防に効果的な運動強度は？～運動の強度の違いが、ストループテストに与える影響について～
69	村島悠香	倉敷平成病院	家族介護者の認識の変化—当院もの忘れ予防カフェを通じた認知症患者への印象—
107	安居和輝	ことばの道デイサービス	失語症デイサービスにおけるSTの課題
121	丹地操代	倉敷市福田高齢者支援センター	地域とつながる認知症カフェをめざして～「ほっとオレンジカフェin福田」～
127	赤垣由美子	姫路中央病院 臨床心理室	軽度認知障害におけるアルツハイマー病移行への神経心理学的予測
135	涌谷陽介	倉敷平成病院	倉敷平成病院における認知症およびせん妄サポートチーム(DST)の現状と今後の課題

一般演題4 (7演題) 地域包括ケア・介護保険

No	名前	所属1	タイトル
38	木口智明	岡山旭東病院	地域包括ケア病棟の現状、運用方法
43	小嶋健太	泉崎南東北訪問看護ステーション	家族と共に歩む住宅リハビリ～長期利用者の意識転換～
79	吉田晃平	南東北通所リハビリテーションセンター	趣味活動を披露したことで、生活意欲が向上した一事例～利用者の強みを活かした機会の提供～
104	山田大吾	通所リハビリテーションセンター江古田の森	利用者の社会参加支援について
125	岸 達也	岡山西大寺病院 リハビリテーション科	地域に根差した絶え間ないリハビリテーションの実践
146	出口健太郎	岡山市立市民病院	当院入院患者の院内デイケアの効果の検討
193	阿部泰昌	川崎医科大学附属病院	倉敷圏域の医療介護連携シートについて

一般演題5(6演題)生活支援とヘルパー、福祉機器、訪問リハ

No	名前	所属1	タイトル
45	池野 雅裕	川崎医療福祉大学 感覚矯正学科	高次脳機能障害患者の社会復帰に向けた認知リハビリテーション機器の開発
72	久川 裕美子	倉敷平成病院	用具の選定やリハビリ環境の工夫により短期目標の達成を積み重ね、外出が再開できた症例
113	近藤克征	京都リハビリテーション病院	通所リハと訪問リハの連携が在宅での移動手段の獲得に寄与した1症例
117	馬場 拓也	株式会社エヌジェイアイ L-CUB事業部	安心ひつじαの活用による生活の質の向上に向けて
128	本間 智行	関東脳神経外科病院 リハビリテーション科	6年間の外来装具相談からみえた傾向と対策
131	河野祥一郎	魚橋病院神経内科	DOAC内服中に発症した脳梗塞における内服管理の重要性

一般演題6(7演題)介護と患者ケア、維持期リハ

No	名前	所属1	タイトル
27	野澤 康明	岡山大学病院 総合リハビリテーション部	パーキンソン病患者に対する短期集中理学療法の有効性の検討
31	西野 克寛	市立角館総合病院 脳神経外科	脊髄刺激療法が慢性痛と歩行障害に著効した変形性膝関節症2例：神経性障害性様疼痛と歩行中枢抑制解除
46	大坂裕	川崎医療福祉大学リハビリテーション学科	介護予防体操参加高齢者の転倒に関連する要因調査
73	岩崎成真	倉敷平成病院	当院回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者の在棟日数に影響を及ぼす要因の検討
89	小宮里紗	蒲田リハビリテーション病院	利き手の障害により転倒リスクが増大する
93	日塔啓太	リハビリ南東北福島	アミューズメント性を有したゲーム機が通所利用者に与える影響
105	伊藤康信	総合東京病院 脳神経外科/脊椎脊髄センター	骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対する当院の治療戦略

一般演題7(7演題)退院支援

No	名前	所属1	タイトル
54	桑原理恵	赤穂中央病院	法人で取り組んだ退院支援で起こった病棟看護師の意識の変化
118	岩崎寛広	ツカザキ記念病院	自院独自のスクリーニング票を用いた退院支援の効果について
140	田沼千恵美	総合南東北病院 医療相談課	入院を機に復学支援を行った一例
142	池知良昭	香川県立中央病院リハビリテーション部作業療法科	急性期病院における効果的なドライブシミュレーターの使用に関する検討
158	佐々木崇行	脳神経センター大田記念病院	早期からの退院支援に不満を訴える患者・家族に対する看護師の介入について
165	日坂 沙希	姫路中央病院	脳卒中地域連携パスの運用による入院期間やリハビリ指標の推移について
168	佐藤 智代	姫路中央病院	当院における脳卒中患者の退院支援～急性期病棟・回復期リハビリ病棟・地域包括病棟それぞれの役割～

一般演題8(7演題)専門看護師

No	名前	所属1	タイトル
36	宗田史江	脳神経センター大田記念病院 看護部	摂食嚥下障害看護認定看護師と病棟全体で取り組んだ看護により高次脳機能障害が改善した一症例
37	松澤 優	中村記念南病院 看護部	当院における摂食嚥下障害看護の卒後教育について～リンクナースの育成とその結果～
99	工藤 千保	新百合ヶ丘総合病院	母乳育児支援～母乳トラブル事例～
110	長谷川理香	脳神経センター大田記念病院	当院における病床稼働率上昇を目指した病床管理について
129	園田 暁子	姫路中央病院附属クリニック	患者指導の統一化を目指して～ツールを作成、活用し得られた効果～
159	永田 紗梨	IMS(イムス)グループ明理会中央総合病院 看護部	安全・安心な身体拘束解除に向けた取り組み～身体拘束解除基準表と身体拘束カンファレンスを導入して～
167	興梶陽子	姫路中央病院	IBD患者のIFX治療と就労の両立を支援する～アドヒアランスを高める看護師の関わり～

一般演題9(7演題)在宅支援と訪問看護介護

No	名前	所属1	タイトル
28	大橋 未香	総合南東北福祉センター八山田	安定した職業生活を送るために～職業準備性「日常生活管理」の向上への取り組み～
59	佐藤綾子	外旭川病院	家族とのより良い関係性の構築に向けた取り組み
62	三宅 千津子	ヘイセイ訪問看護ステーション	認知症・独居の方の内服管理大作戦
114	鈴木大輔	総合南東北病院 附属 須賀川診療所	通所リハにおける転倒要因の検討 ～体重変化率に着目して～
123	栗原卓馬	介護老人保健施設リハビリテーションセンター江古田の森	介護者の有無とFIMから見た自宅復帰の重点項目～ADL上歩行可能な利用者を対象に～
133	仲井達哉	川崎医療福祉大学医療福祉学部	パーキンソン病患者の主介護者における抑うつと介護継続困難感の関係
152	設楽 智子	姫路中央病院	地域連携室における看護師の役割～転院調整を行っての振り返り～

一般演題10(7演題)医療秘書、検査技師

No	名前	所属1	タイトル
32	田中伸代	川崎医療福祉大学医療秘書学科	社会人対象の医療秘書育成教育における遠隔教育とeラーニングの活用
65	上野節子	倉敷平成病院	医師の負担軽減を目指した医療秘書(医師事務作業補助者)の取り組み
74	濃野ありさ	倉敷平成病院	褥瘡ケアにおけるエコとサーモグラフィーの有用性について
162	佐藤麻衣	赤穂市民病院	医療秘書の感情労働に関する事例研究—医師事務作業補助者の一事例—
169	土井有美子	中国中央病院	施設基準を遵守するための医療秘書の役割
170	黒木由美	川崎医療福祉大学医療秘書学科	医療秘書教育における医療事務教育の役割
174	松本 絵里	水島中央病院	ボランティアコーディネーターの現状と課題—経験者へのインタビュー調査をもとに—

一般演題11(7演題)管理運営と経営

No	名前	所属1	タイトル
33	蝦名亨	留萌セントラルクリニック	VSRADから試みる業務改善
64	守屋沙織	倉敷平成病院	転倒転落予防への取り組み～“新”転倒転落アセスメントスコアシートの作成～
68	加納由美	倉敷平成病院	手指衛生の重要性を意識づけるために～手洗い手技チェックの実際と評価～
83	飯島奏美	関東脳神経外科病院	当院における細菌分離状況
137	戸澤拓也	札幌西孝仁会クリニック	当クリニックでのCT検査における被ばく線量調査
138	野村珠美	昭和大学江東豊洲病院	脳血管センターの長期入院理由の調査と課題
171	荒谷真由美	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療福祉経営学科	高齢者介護施設の経営安定化に関する一考察

一般演題12(7演題)ケアマネ、SW

No	名前	所属1	タイトル
----	----	-----	------

4	光森 貴則	まび記念病院 地域連携室	退院患者の継続支援について考える～MSWの視点から～
52	松岡邦彦	茶屋町在宅診療所	在宅療養支援診療所におけるソーシャルワーク実践～連携実務者としてのMSW～
56	中尾竜二	川崎医療福祉大学医療福祉学部	地域住民を対象とした認知症が疑われる高齢者を発見した場合の相談先の選択の意向
66	山川恭子	倉敷平成病院	当院における医療ソーシャルワーカーの役割について
166	小西 捺美	姫路中央病院	医療依存度が高い患者の退院支援について
179	田野道興	岡山西大寺病院	当院での家族参加型透析カンファレンスの取り組み
181	長畑雄大	あいの里クリニック	ケアマネジャー作成のケアプランからみる通所リハビリテーションにおける栄養的アプローチの現状と課題

一般演題13(7演題)老健・ケアハウス・サ高住

No	名前	所属1	タイトル
2	佐藤 裕二	多摩大学医療・介護ソリューション研究所	サービス付き高齢者向け住宅の現状と課題について
47	渡部綾希子	倉敷スイートレジデンス	サ高住で尊厳を保障する看取りを可能に！—多職種連携のコーディネート役を生活相談員に焦点をあてて—
61	竹下 穰	医療福祉研究所ヘイセイ	次世代型福祉用具を活用した高齢者向け住宅での新たな見守り支援サービス
111	福村美穂	介護老人保健施設みどり苑	在宅強化型老健への取り組み ～現状と課題～
120	渡邊 よし江	株式会社エヌジェイアイ L-CUB八山田	入居者様の喜ぶ顔が見たくて
145	大宮貴明	サポートハウスみさとヴィラ	難病施設(在宅有料老人ホーム)からみた環境整備の必要性～今、必要な療養環境整備とは～
184	江原 明子	介護老人保健 横浜シルバープラザ	在宅強化型介護老人保健施設としての役割

一般演題14(7演題)難病相談・患者会・コールC, 重心

No	名前	所属1	タイトル
7	太田 康之	岡山大学神経内科	山陽神経難病ネットワークによる難病患者就労支援
12	河原 由子	岡山大学神経内科	日本における現代のSMON患者の現状
13	中野 由美子	岡山大学神経内科	電話相談による認知症サポートシステム-おかやま認知症コールセンターの役割
87	横田直美	南東北さくら館	構造化手法により生活環境が改善した2事例
97	木村仁美	倉敷老健通所リハビリテーション	保育園での読み聞かせへの参加形態の違いが要介護者の心理面に及ぼす影響についての検討
150	山口 久子	姫路中央病院	パーキンソン病患者におけるLCIG治療のクリティカルパスづくり
157	芦原英里香	姫路中央病院	当院におけるLSVT LOUDの実施とその効果について